

「2023年漁業センサス 沖縄県結果報告書」正誤表

正					誤				
Ⅱ 解 説					Ⅱ 解 説				
1. 漁業経営体					1. 漁業経営体				
(3) 漁業層別経営体数〔第2表：統計表1(2)参照(P24-27)〕					(3) 漁業層別経営体数〔第2表：統計表1(2)参照(P24-27)〕				
<p>漁業層別の漁業経営体数をみると、沿岸漁業層が2,462経営体（全漁業経営体数に占める割合92.6%）、中小漁業層が196経営体（同7.4%）となっており、H30年に比べ、沿岸漁業層は99経営体(増減率△3.9%)の減少、中小漁業層は24経営体(同14.0%)の増加となった。</p> <p>なお、大規模漁業層は該当がなかった。</p>					<p>漁業層別の漁業経営体数をみると、沿岸漁業層が2,461経営体（全漁業経営体数に占める割合92.6%）、中小漁業層が197経営体（同7.4%）となっており、H30年に比べ、沿岸漁業層は100経営体(増減率△3.9%)の減少、中小漁業層は25経営体(同14.5%)の増加となった。</p> <p>なお、大規模漁業層は該当がなかった。</p>				
第2表 漁業層別経営体数					第2表 漁業層別経営体数				
単位:経営体					単位:経営体				
経 営 体 階 層	令和5年	平成30年	対H30年比		経 営 体 階 層	令和5年	平成30年	対H30年比	
			増減数	増減率(%)				増減数	増減率(%)
計	2,658	2,733	△ 75	△ 2.7	計	2,658	2,733	△ 75	△ 2.7
沿 岸 漁 業 層	2,462	2,561	△ 99	△ 3.9	沿 岸 漁 業 層	2,461	2,561	△ 100	△ 3.9
漁 船 非 使 用 階 層	148	191	△ 43	△ 22.5	漁 船 非 使 用 階 層	148	191	△ 43	△ 22.5
無 動 力 漁 船 の み	4	4	0	0.0	無 動 力 漁 船 の み	4	4	0	0.0
船 外 機 付 漁 船	377	347	30	8.6	船 外 機 付 漁 船	377	347	30	8.6
動力漁船使用10トン未満	1,109	1,281	△ 172	△ 13.4	動力漁船使用10トン未満	1,108	1,281	△ 173	△ 13.5
定 置 網	12	21	△ 9	△ 42.9	定 置 網	12	21	△ 9	△ 42.9
海 面 養 殖	812	717	95	13.2	海 面 養 殖	812	717	95	13.2
中 小 漁 業 層	196	172	24	14.0	中 小 漁 業 層	197	172	25	14.5
大 規 模 漁 業 層	-	-	-	-	大 規 模 漁 業 層	-	-	-	-
<p>※漁業層とは、漁業経営体が調査期日前1年間に営んだ漁業種類のうち、最も販売金額の多かった漁業種類及び調査期日前1年間に使用した漁船のトン数により決定する経営体階層（下記(4)参照）を、「沿岸漁業層」、「中小漁業層」及び「大規模漁業層」の3項目に区分したもの。</p>					<p>※漁業層とは、漁業経営体が調査期日前1年間に営んだ漁業種類のうち、最も販売金額の多かった漁業種類及び調査期日前1年間に使用した漁船のトン数により決定する経営体階層（下記(4)参照）を、「沿岸漁業層」、「中小漁業層」及び「大規模漁業層」の3項目に区分したもの。</p>				

「2023年漁業センサス 沖縄県結果報告書」正誤表

正

誤

Ⅱ 解 説

1. 漁業経営体

(4) 経営体階層別経営体数〔第3表：統計表1(2)参照(P24-27)〕

経営体階層別の漁業経営体数をみると、漁船非使用階層が43経営体(増減率△22.5%)減少した。

漁船を使用する階層では、特に5トン未満の動力漁船使用層が各階層減少し、5～200トン未満の動力漁船使用層が各階層で増加または同数であった。

また、海面養殖層では、特に「その他の海藻類養殖(もずく養殖等)」が88経営体(同13.9%)増加した。

第3表 経営体階層別経営体数

単位:経営体

経営体階層別		令和5年	平成30年	H30年比		
				増減数	増減率(%)	
計		2,658	2,733	△75	△2.7	
漁船非使用階層		148	191	△43	△22.5	
漁船使用	無動力漁船のみ	4	4	0	0.0	
	船外機付漁船	377	347	30	8.6	
		動力	58	90	△32	△35.6
	力	1～3	323	434	△111	△25.6
		3～5	416	449	△33	△7.3
		5～10	312	308	4	1.3
		10～20	179	157	22	14.0
		20～30	7	7	0	0.0
		30～50	7	5	2	40.0
		50～100	2	2	0	0.0
	船	100～200	1	1	0	0.0
		200～500	-	-	-	-
		500～1,000	-	-	-	-
	使	1,000～3,000	-	-	-	-
		3,000～以上	-	-	-	-
小計	1,305	1,453	△148	△10.2		
大型定置網		3	3	0	0.0	
さけ定置網		-	-	-	-	
小型定置網		9	18	△9	△50.0	

Ⅱ 解 説

1. 漁業経営体

(4) 経営体階層別経営体数〔第3表：統計表1(2)参照(P24-27)〕

経営体階層別の漁業経営体数をみると、漁船非使用階層が43経営体(増減率△22.5%)減少した。

漁船を使用する階層では、特に5トン未満の動力漁船使用層が各階層減少し、5～500トン未満の動力漁船使用層が各階層で増加または同数であった。

また、海面養殖層では、特に「その他の海藻類養殖(もずく養殖等)」が88経営体(同13.9%)増加した。

第3表 経営体階層別経営体数

単位:経営体

経営体階層別		令和5年	平成30年	H30年比		
				増減数	増減率(%)	
計		2,658	2,733	△75	△2.7	
漁船非使用階層		148	191	△43	△22.5	
漁船使用	無動力漁船のみ	4	4	0	0.0	
	船外機付漁船	377	347	30	8.6	
		動力	58	90	△32	△35.6
	力	1～3	322	434	△112	△25.8
		3～5	416	449	△33	△7.3
		5～10	312	308	4	1.3
		10～20	179	157	22	14.0
		20～30	7	7	0	0.0
		30～50	7	5	2	40.0
		50～100	2	2	0	0.0
	船	100～200	1	1	0	0.0
		200～500	1	-	1	皆増
		500～1,000	-	-	-	-
	使	1,000～3,000	-	-	-	-
		3,000～以上	-	-	-	-
小計	1,305	1,453	△148	△10.2		
大型定置網		3	3	0	0.0	
さけ定置網		-	-	-	-	
小型定置網		9	18	△9	△50.0	

「2023年漁業センサス 沖縄県結果報告書」正誤表

正					誤				
海面養殖	魚類	ぎんざけ養殖	-	-	-	-	-	-	-
		にじます養殖	-	-
		その他のさけ・ます養殖	-	-
		ぶり類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		まだい養殖	1	2	△1	1	2	△1	△50.0
		ひらめ養殖	1	1	0	1	1	0	0.0
		とらふぐ類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		くろまぐろ類養殖	2	3	△1	2	3	△1	△33.3
	養殖	その他の魚類養殖	15	13	2	15	13	2	15.4
		ほたてがい養殖	-	-	-	-	-	-	-
		かき類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		その他の貝類養殖	5	2	3	5	2	3	150.0
		くるまえび養殖	12	15	△3	12	15	△3	△20.0
		ほや類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		その他の水産動物類養殖	8	3	5	8	3	5	166.7
		こんぶ類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		わかめ類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		のり類養殖	45	42	3	45	42	3	7.1
		その他の海藻類養殖	722	634	88	722	634	88	13.9
		真珠養殖	1	1	0	1	1	0	0.0
		真珠母貝養殖	-	1	△1	-	1	△1	△100.0
	沿岸	漁業層計	2,462	2,561	△99	2,461	2,561	△100	△3.9
		海面養殖層計	812	717	95	812	717	95	13.2
		上記以外の沿岸漁業層計	1,650	1,844	△194	1,649	1,844	△195	△10.6
	中小漁業層計		196	172	24	197	172	25	14.5
	大規模漁業層計		-	-	-	-	-	-	-
海面養殖	魚類	ぎんざけ養殖	-	-	-	-	-	-	-
		にじます養殖	-	-
		その他のさけ・ます養殖	-	-
		ぶり類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		まだい養殖	1	2	△1	1	2	△1	△50.0
		ひらめ養殖	1	1	0	1	1	0	0.0
		とらふぐ類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		くろまぐろ類養殖	2	3	△1	2	3	△1	△33.3
	養殖	その他の魚類養殖	15	13	2	15	13	2	15.4
		ほたてがい養殖	-	-	-	-	-	-	-
		かき類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		その他の貝類養殖	5	2	3	5	2	3	150.0
		くるまえび養殖	12	15	△3	12	15	△3	△20.0
		ほや類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		その他の水産動物類養殖	8	3	5	8	3	5	166.7
		こんぶ類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		わかめ類養殖	-	-	-	-	-	-	-
		のり類養殖	45	42	3	45	42	3	7.1
		その他の海藻類養殖	722	634	88	722	634	88	13.9
		真珠養殖	1	1	0	1	1	0	0.0
		真珠母貝養殖	-	1	△1	-	1	△1	△100.0
	沿岸	漁業層計	2,462	2,561	△99	2,461	2,561	△100	△3.9
		海面養殖層計	812	717	95	812	717	95	13.2
		上記以外の沿岸漁業層計	1,650	1,844	△194	1,649	1,844	△195	△10.6
	中小漁業層計		196	172	24	197	172	25	14.5
	大規模漁業層計		-	-	-	-	-	-	-

※「にじます養殖」「その他のさけ・ます養殖」は、令和5年調査で新たに項目設定されており、平成30年調査では「その他の魚類養殖」に含まれている。

※「にじます養殖」「その他のさけ・ます養殖」は、令和5年調査で新たに項目設定されており、平成30年調査では「その他の魚類養殖」に含まれている。

「2023年漁業センサス 沖縄県結果報告書」正誤表

正						誤					
Ⅱ 解 説						Ⅱ 解 説					
2. 漁船						2. 漁船					
(2) トン数規模別動力漁船隻数〔第4表：統計表2(1)参照(P54-55)〕						(2) トン数規模別動力漁船隻数〔第4表：統計表2(1)参照(P54-55)〕					
動力漁船をトン数規模別にみると、5トン未満までの各階層は減少した。						動力漁船をトン数規模別にみると、5トン未満までの各階層は減少し、 <u>5トン以上の各階層は20～30トン未満の階層を除き各階層とも増加した。</u>					
第4表 トン数規模別動力漁船隻数						第4表 トン数規模別動力漁船隻数					
単位: 隻数						単位: 隻数					
ト ン 数 規 模 別	令 和 5 年	平 成 3 0 年	対H30年比			ト ン 数 規 模 別	令 和 5 年	平 成 3 0 年	対H30年比		
			増減数	増減率(%)					増減数	増減率(%)	
計	1,872	2,071	△199	△9.6		計	1,872	2,071	△199	△9.6	
1 トン未満	88	131	△43	△32.8		1 トン未満	88	131	△43	△32.8	
1 ～ 3	<u>670</u>	817	<u>△147</u>	<u>△18.0</u>		1 ～ 3	<u>669</u>	817	<u>△148</u>	<u>△18.1</u>	
3 ～ 5	584	612	△28	△4.6		3 ～ 5	584	612	△28	△4.6	
5 ～ 10	326	325	1	0.3		5 ～ 10	326	325	1	0.3	
10 ～ 20	201	186	15	8.1		10 ～ 20	201	186	15	8.1	
20 ～ 30	-	-	-	-		20 ～ 30	-	-	-	-	
30 ～ 50	3	-	3	皆増		30 ～ 50	3	-	3	皆増	
50 トン以上	<u>二</u>	-	<u>二</u>	<u>二</u>		50 トン以上	<u>1</u>	-	<u>1</u>	<u>皆増</u>	

「2023年漁業センサス 沖縄県結果報告書」正誤表

正

II 解 説

3. 個人經營體

(3) 自家漁業の後継者の有無別個人経営体数〔第7表：統計表3(2)参照(P63)〕
個人経営体のうち、自家漁業の後継者がいる経営体は325経営体(全個人経営体数に占める割合12.4%)で、H30年に比べ97経営体(増加率42.5%)増加し、全個人経営体数に占める割合は3.9%増加した。

第7表 後継者の有無別個人経営体数(漁業層別)

單位：經營體

[illegible]

三

II 解 説

3. 個人經營體

(3) 自家漁業の後継者の有無別個人経営体数〔第7表：統計表3(2)参照(P63)〕
個人経営体のうち、自家漁業の後継者がいる経営体は325経営体(全個人経営体数に占める割合12.4%)で、H30年に比べ97経営体(増加率42.5%)増加し、全個人経営体数に占める割合は3.9%増加した。

第7表 後継者の有無別個人経営体数(漁業層別)

單位：經營體

[illegible]